

戸隠地区市バス運行等業務委託仕様書

長野市企画政策部交通政策課

1 運行方法

道路運送法第78条第2号に規定する自家用有償旅客運送

2 業務委託場所

長野市戸隠地区

3 業務委託期間

契約締結の日から令和7年3月31日までとする。ただし、業務開始日は令和6年4月1日とし、契約締結の日から業務開始日までは乗務員教育や前業務委託受注者からの引継ぎ等を行う準備期間とする。

4 運行期間

(1) 令和6年4月1日から令和7年3月31日

(2) 運行日は、月曜日から金曜日とする。ただし、国民の祝日、振替休日、お盆（8月13日から8月16日）及び年末年始（12月29日から1月3日）は運休とする。

(3) 上記(2)の運休日のうち、年間6日以内で発注者が指定する日に、臨時に運行する。

5 旅客の運送方法と運行路線

(1) 旅客の運送方法は、次のとおりとする。

① デマンド運送（旅客の事前の申込みに応じて、一定の範囲内で定めた路線において旅客を運送することをいう。以下同じ。）

② 一部デマンド定期路線運送（路線を定めて定期に旅客を運送することに併せて一部の区間等においてデマンド運送を行うことをいう。以下同じ。）

(2) 運送路線とその旅客の運送方法は、次のとおりとする。

① 参宮線（一部デマンド定期路線運送／1日6便）

② 西部線（一部デマンド定期路線運送／1日4便）

③ 戸隠線（デマンド運送（一部定期路線あり）／7時から19時まで）

6 業務委託内容

発注者が所有する管理車両（以下「管理車両」という。）等により、次のとおり戸隠地区市バスの運行と運行に係る必要な業務（以下「運行等業務」という。）を行う。

(1) 戸隠地区市バスの運行及び運行管理

管理車両等による、運行時刻表に基づいた一部デマンド定期路線運送2路線及びデマンド運送1路線（別紙1「時刻表」及び別紙2「路線図」のとおり）の運行及び運行管理をする。

なお、定められた運行時間以外であっても発注者からの指示により、臨時に運行及び運行管理をする。

また、戸隠線（デマンド運送）の運行時間は、運行日の7時から19時までの事前予約によるものである。ただし、次に掲げる場合については、予め定めた運行時刻及び経路等に基づき、運行するものとする。

- ① 戸隠小学校の開校日において、登下校に使用するため、別紙 1 - 2 「戸隠線時刻表」に基づいた運行を行う。
 - ② 別紙 1 - 3 「時刻表」に掲げる地区の拠点となる停留所から「予約不要で乗車できる時刻」を設け、利用者の希望する降車停留所まで運行する。この場合において、1 台での運用が困難な場合は、適宜空車車両を配車し、運行する。
- (2) 予約受付等
- ① 予約受付
 - ア 利用者からの予約を受け、日毎の運行計画を作成し、運行区間への車両の運行手配等を行う。
 - イ 予約の受付は発注者が指定した電話で行うこととし、原則として利用者が利用したい日の 7 日前から当日まで、受付時間は午前 8 時 30 分から午後 5 時までとする。なお、電話の使用に係る費用は全額受注者が負担する。
 - ウ 当日の乗車予約の受付は、運行計画に支障が生じない範囲での対応とする。
 - ② 迎車時刻の連絡
 - ア 予約状況を集約し、乗り継ぎバス等の時刻を考慮して運行計画を作成し、利用したい日の前日午後 7 時までに迎車時刻を利用者へ連絡する。
 - ③ 運行日当日の予約キャンセル及び予約変更
 - ア 運行日当日に予約者から予約キャンセルの連絡があったときは、乗務員と連絡を密にし、適切に対応する。なお、この場合は、運賃を徴収しない。
 - イ 運行日当日に予約者から予約変更の連絡があったときは、乗務員と連絡を密にし、適切に対応する。
- (3) 一部デマンド定期路線運送のデマンド運送区間での降車対応
- 利用者が定期に運送する区間で乗車後、デマンド運送区間の停留所に降車を申し出た場合、その停留所まで運行し、降車させる。
- (4) フリー降車対応
- 路線上で発注者が指定する一部区間を除き、停留所以外で利用者が降車を希望した場合は、道路交通法第 44 条、第 45 条及び第 47 条を遵守し、安全が確保できる場所で降車させる。
- (5) 迂回運行
- 災害及び工事等に伴い迂回運行が必要となった場合、安全に運行できる迂回経路の設定及び確認を行い、発注者と協議した後、発注者の指示に従い迂回する。
- なお、迂回運行実施の際は、利用者への周知に協力する。
- (6) 料金の徴収、管理及び納入
- ① 利用者から「長野市有償旅客運送自動車の設置等に関する条例」（平成 16 年 12 月 28 日長野市条例第 97 号）で定める料金を徴収する。
 - ② 定期券利用者について、降車時に定期券の確認を行い、仮に有効期限内であっても所持が無い場合は、料金を徴収する。
 - ③ 料金の徴収及び管理・保管を発注者の指示に従い適切に行う。
 - ④ 受注者はつり銭を用意し、両替の対応を行う。
 - ⑤ 料金は運行終了後、発注者が指定する方法で戸隠支所へ納入する。
 - ⑥ 戸隠支所の指示に従い、料金の確認作業に立ち会う。
 - ⑦ 「長野市有償旅客運送自動車の設置等に関する条例」（平成 16 年 12 月 28 日長野市条例第 97 号）第 11 条の規定により定めた「市バス等の旅客運賃の減免基準」に該当する場合は、料金を徴収しない。
- (7) 管理車両の適正な管理及び保管

- ① 受注者は、管理車両の清潔を常に保ち、善良なる注意をもって管理・保管を行い、管理車両を委託業務以外の目的に使用してはならない。
 - ② 受注者は、前項の管理が適切に行われるよう、常に、管理車両の状態を確認する。
 - ③ 受注者は、管理車両が故障し、救援を必要とする場合には、速やかにその旨を発注者に報告する。
 - ④ 受注者は、運行の途中に管理車両から離れる場合には、盗難及び損傷の防止のための措置を講ずる。
 - ⑤ 待機中はエンジン停止を原則とする。
 - ⑥ 受注者は、管理車両の盗難又は損傷があった場合には、直ちに最寄りの警察署又は、交番に届け出るほか、速やかにその旨を発注者に報告する。
 - ⑦ 管理車両は、運行後は指定された場所に保管する。
- (8) 管理車両の整備、修理、車検、法定点検及び日常点検等
- ① 管理車両に係る次のア～スに掲げる部位の修理・交換で、その修理等に要する費用（部位毎の部品代及び工賃の合計額）が 10 万円を超える場合は、その費用の全額を発注者が負担する。この場合、修理・交換前に発注者にその旨を報告する。
 - ア エンジン本体
 - イ インジェクションポンプ本体
 - ウ エンジンコントロールユニット（コンピュータ）本体
 - エ マニュアル（又はオートマチック）トランスミッション本体
 - オ ディファレンシャルギア本体
 - カ ステアリングギアボックス本体
 - キ エアコンディショナーの主要機構本体
 - ク エアコンプレッサー本体
（エバポレーター・コンデンサー・駆動用エンジン・コンプレッサー）
 - ケ ヒーター本体
 - コ ラジエーター本体
 - サ ブレーキ本体
 - シ ターボチャージャー本体又はスーパーチャージャー本体
 - ス 日頃の整備・点検で管理上予防手段の取れない経年劣化等、自然発生的な車体及びその他の部位（消耗部品を除く）の破損・腐食等のうち、車両所有者として発注者が負担すべきものと認められるもの
 - ② 管理車両に係る①のア～スに掲げる部位の修理・交換で、その修理等に要する費用（部位毎の部品代及び工賃の合計額）が 10 万円以内の場合は、その費用の全額を受注者が負担する。
 - ③ 管理車両に係るその他の部位の修理・交換に要する費用及び整備・車検・点検に要する費用は受注者が全額負担する。
 - ④ 車検を行った場合は速やかに発注者に報告し、車検証の写しを提出する。
 - ⑤ 月毎に管理車両の整備・修理・点検等の状況を発注者に報告する。
- (9) 燃料等の給油及び交換
- 燃料等とはガソリン、エンジンオイル及びその他の油脂とし、受注者は必要に応じて給油及び交換を行いその費用を負担する。なお、エンジンオイル、オイルエレメントの交換は、走行距離等を参考にしながら、必要に応じ定期的実施する。
- (10) 貸与品等の管理
- 発注者は、受注者に次に掲げる備品、機械器具、その他業務に必要な物品等（以下「貸与品等」という。）を貸与し、受注者はそれを適切に管理する。

なお、⑥～⑧に掲げる貸与品等の補充及び交換等に要する費用は、受注者が負担するものとするほか、スタッドレスタイヤは受注者が用意するものとする。

- ① 第 10 に掲げる管理車両
- ② ICカードシステム関連機器
- ③ 料金箱
- ④ 路線表示板等（車体貼付用マグネットシート等）
- ⑤ ①～④以外で、発注者が補充及び交換等に要する費用を負担すると認めるもの
- ⑥ 車両付属品（鍵、タイヤ、フロアマット、発煙筒等）
- ⑦ その他貸与品等

(11) 消耗品等の購入

受注者は、車両等を正常かつ清潔に保つために必要な洗車用具及び用品、ウォッシャー液、バッテリー液、その他消耗品等の購入に要する費用を負担する。

(12) 関係する施設等の管理

- ① 発注者は、業務を適正に遂行することを目的として、受注者に事務所兼乗務員の休憩所及びバス保管場所を無償で提供し、受注者は責任を持って管理する。
- ② 事務所兼乗務員の休憩所及び施設内の物品等、並びにバス保管場所の維持管理に必要な諸経費（消耗品等の購入費及び光熱水費を含む）は受注者が負担する。ただし、次のア～ウに掲げる費用については、発注者が負担する。
 - ア ICカードシステムのネットワーク回線使用料及びシステム修繕費用
 - イ 施設本体に付随する設備等の修繕費用
 - ウ その他発注者が必要と認める費用
- ③ 待合所及び停留所標識は受注者が管理する。

(13) 事故処理に関する事項

- ① 自動車損害保険及び任意保険は受注者が加入し、その費用を負担する。
- ② 受注者は、対人、対物、搭乗者及び車両の事故について、一切の責任を負い、誠意を持って一切の処理を行う。
- ③ 受注者は、保険請求に必要な書類等を用意し保険の請求に必要な手続きの一切を行う。
- ④ 事故等が発生した場合には、別に定める「長野市市バス等事故発生時対応マニュアル」に従い、適切に対応する。

(14) 発注者が指定する業務日報等による運行実施内容等の報告

(15) 運行に関する戸隠支所との連絡調整

(16) 停留所別乗降車人員調査等への協力

(17) その他運行に関する事項

7 利用者に対する配慮

- (1) 乗務員は、常に利用者の立場にたって運行を行うように努める。
- (2) 乗務員は、利用者の乗車及び下車の際は、常に安全に注意し、親切な対応に努める。
- (3) 「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」（平成 25 年法律第 65 号）に基づき、利用者に対し必要かつ合理的配慮をする。合理的配慮について、判断が難しい場合は、必要に応じて、発注者と協議する。
- (4) 市バスの利用促進に誠意を持って取り組む。

8 運行管理の責任者及び運行管理の責任者の代行者

- (1) 受注者は、道路運送法施行規則第 51 条の 17 に規定する自家用有償旅客運送自動車の運行管理の責任者を定め、発注者がこれを選任する。
- (2) 受注者は、運行管理の責任者が乗務員（運転者）となる場合に備え、運行管理の責任者の代行者を定め、発注者がこれを選任する。
なお、運行管理の責任者の代行者の要件は、定めない。

9 乗務員

乗務員については、道路運送法施行規則第 51 条の 16 に規定する要件を備える者とする。

10 管理車両及び使用する車両

管理車両は、次の 4 台とし、管理車両を路線毎の利用者の状況に応じて配車し、使用する。

なお、各車両の年式及び走行距離等の詳細は、別紙 3 「車検証写し」のとおり。

- (1) 車両番号 長野 200 さ 2068
- (2) 車両番号 長野 200 さ 1902
- (3) 車両番号 長野 200 さ 1974
- (4) 車両番号 長野 200 さ 1431

なお、老朽化等の理由により、契約期間中に管理車両を更新・交換することがある。

11 管理車両にかかる保険

受注者は、管理車両 1 台毎に、対人賠償保険（乗客含む）無制限、対物賠償保険 1,000 万円以上、車両保険（加入できる限度額）に加入し、その加入保険証書の写しを発注者に提出する。

12 代車による運行

- (1) 故障、点検、整備及びその他トラブル等の理由で管理車両を使用できない場合は、別に定める別紙 4 「市バス代車運用手順書」に基づき、発注者が指定する代車により運行する。

なお、受注者は代車の輸送や借用期間中の維持管理について責任を負うとともに、原則として、通常使用による劣化・摩耗を除き、引渡し時の状態で代車を返還する。

- (2) 受注者所有の車両で、事前に発注者に対して代車使用の届け出を行い、代車の登録が完了した車両については、当該受注者のみ代車として使用することができるものとする。

13 代車にかかる責任等

- (1) 代車にかかる自動車損害賠償責任保険及びその他の損害保険は、次のとおりとする。

- ① 管財課及び支所等で所有・管理する「市バス代車運用手順書」で指定された車両については、発注者の責任において付すものとする。
- ② 「市バス代車運用手順書」で代車に指定された車両を管理する受注者は、第 11 と同等かつ他の委託事業者が使用できる保険に加入するものとする。
- ③ 事前に代車登録した受注者所有の車両については、受注者の責任において、第 11 と同等かそれ以上の保険に加入するものとし、加入保険証書の写しを発注者に提出するものとする。

- (2) 代車で事故が生じた時は、次のとおり損害を賠償しなければならない。

- ① 管財課及び支所等で所有・管理する車両については、事故に伴い発注者が支払った費用のうち、市有物件災害共済で補填されない費用について、受注者が支払うものとする。
- ② 「市バス代車運用手順書」で代車に指定された車両のうち、①以外のものについては、当該車両を管理する事業者と協議した上で、事故により生じた値上がり分の保険料について、事故を起こした事業者が負担することとする。また、保険適用範囲外の費用についても、事故を起こした事業者が支払うものとする。
- ③ 事前に代車登録した受注者所有の車両については、受注者の責任において損害を補填することとする。
- ④ ①～③いずれの場合も、受注者と発注者及び車両を管理する事業者との協議により、保険で対応しないこととする場合は、事故を起こした事業者の負担により損害を補填する。

14 消費税及び地方消費税の税率改正に係る対応

契約期間中に消費税及び地方消費税の税率の変更があった場合は、協議により、相当金額を増額又は減額するための変更契約をすることができるものとする。

15 業務の再委託について

- (1) 受注者は、業務の全部を一括して、又は仕様書において指定した主たる部分を第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。
- (2) おおむね契約金額の二分の一以上に相当する業務を第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。
- (3) 受注者は、前2項の規定に該当しない業務の一部を第三者に委任し、又は請け負わせようとするときは、あらかじめ、発注者の承諾を得なければならない。ただし、発注者が仕様書において指定した軽微な部分を委任し、又は請け負わせようとするときは、この限りでない。

16 その他の事項

- (1) 運行等業務の履行にあたっては、道路運送法、道路運送法施行規則、道路交通法、道路交通法施行規則、長野市有償旅客運送自動車の設置等に関する条例及び同条例施行規則等、その他法令を遵守するとともに、規律及び風紀を維持すること。
- (2) 受注者は、乗務員等の雇用にあたり、労働基準法、雇用保険法、その他の社会保険諸法令を遵守し、規律及び風紀を維持し委託の趣旨に従い、全ての責任を負い、労務管理を実施すること。
- (3) 運行管理の責任者、乗務員及び事務所等を定めた運行等業務計画書について、書面により運行開始日までに提出すること。
- (4) 運行等業務の履行に際して、知り得たことを他に漏らしてはならない。
- (5) 時刻表等を変更する場合は、必要に応じて発注者と受注者とが協議して変更する。
- (6) 「市バス等の旅客運賃の減免基準」、「長野市市バス等事故発生時対応マニュアル」及び「市バス代車運用手順書」は、発注者が必要に応じて改正することがある。この場合、発注者は、受注者に対し通知する。
- (7) 利用者及びその関係者等からの意見及び苦情等に対し、親切かつ丁寧に対応すると共に、速やかに改善に努めること。
なお、必要に応じて、交通政策課及び戸隠支所に報告すること。
- (8) サービスの向上と経費の節減に努めること。

- (9) 受注者は道路運送法第4条第1項に規定する一般旅客自動車運送事業の許可における営業区域を証する書類を契約後速やかに所管課へ提出すること。
- (10) その他不明な点は、交通政策課及び戸隠支所の担当者と事前に協議すること。

戸隠地区市バス 参宮線 時刻表

R3.4.1改正

上楠川 → 渡土

| 停留所名 | 1便 | 3便 | 5便 |
|----------|------|------|-------|
| 上楠川 | // | 8:05 | 10:05 |
| 上楠川上 | // | 8:07 | 10:07 |
| 宝光社 | // | 8:10 | 10:10 |
| 商工会館前 | // | 8:11 | 10:11 |
| そば博物館 | // | 8:13 | 10:13 |
| 諸 沢 | // | 8:15 | 10:15 |
| 尾 上 | // | 8:16 | 10:16 |
| 上 野 | // | 8:18 | 10:18 |
| 馬 場 | // | 8:18 | 10:18 |
| 戸隠小学校前 | // | 8:19 | 10:19 |
| 支所前 | 6:47 | 8:20 | 10:20 |
| 福祉企業センター | // | 8:22 | // |
| 南郷橋 | 6:48 | 8:25 | 10:21 |
| 横 道 | 6:49 | 8:26 | 10:22 |
| 上榆木 | 6:51 | 8:28 | 10:24 |
| 六地蔵前 | 6:54 | 8:31 | 10:27 |
| 折 橋 | 6:56 | 8:33 | 10:29 |
| 平 沢 | 6:57 | 8:34 | 10:30 |
| 広 瀬 | 6:58 | 8:35 | 10:31 |
| 綾織橋 | 6:59 | 8:36 | 10:32 |
| 一 条 | // | 8:37 | 10:33 |
| ふるさとセンター | // | 8:38 | 10:34 |
| 参宮橋入口 | // | 8:39 | 10:35 |
| 一 条 | // | 8:40 | 10:36 |
| 綾織橋 | // | 8:41 | 10:37 |
| 市場平 | 7:00 | 8:42 | 10:38 |
| 志 垣 | 7:01 | 8:43 | 10:39 |
| 西ノ矢 | 7:02 | 8:44 | 10:40 |
| 桜 道 | 7:03 | 8:45 | 10:41 |
| 柵郵便局前 | 7:04 | 8:46 | 10:42 |
| 戸隠公民館 | 7:05 | 8:47 | 10:43 |
| 農協前 | 7:06 | 8:48 | 10:44 |
| 五十土入口 | 7:07 | 8:49 | // |
| 五十土 | 7:09 | 8:51 | // |
| 五十土西 | 7:10 | 8:52 | // |
| 笹原口 | 7:10 | 8:52 | // |
| 笹 原 | 7:11 | 8:53 | // |
| 田 頭 | 7:12 | 8:54 | // |
| 宮ノ前 | 7:14 | 8:56 | // |
| 中尾口 | 7:17 | 8:59 | // |
| 神明宮前 | 7:18 | 9:00 | // |
| 追 通 | 7:19 | 9:01 | // |
| 坪根入口 | // | 9:02 | // |
| 上祖山 | // | 9:03 | // |
| 上祖山振興館 | // | 9:05 | // |
| 上 組 | // | 9:07 | // |
| 渡 土 | // | // | // |

渡土 → 上楠川

| 停留所名 | 2便 | 4便 | 6便 |
|----------|------|-------|-------|
| 渡 土 | 7:10 | // | 13:50 |
| 上 組 | 7:12 | 9:07 | 13:52 |
| 上祖山振興館 | 7:14 | 9:09 | 13:54 |
| 上祖山 | 7:16 | 9:11 | 13:56 |
| 坪根入口 | 7:17 | 9:12 | 13:57 |
| 追 通 | 7:18 | 9:13 | 13:58 |
| 神明宮前 | 7:19 | 9:14 | 13:59 |
| 中尾口 | 7:20 | 9:15 | 14:00 |
| 宮ノ前 | 7:22 | 9:17 | 14:02 |
| 田 頭 | 7:24 | 9:19 | 14:04 |
| 笹 原 | 7:25 | 9:20 | 14:05 |
| 笹原口 | 7:26 | 9:21 | 14:06 |
| 五十土西 | 7:27 | 9:22 | 14:07 |
| 五十土 | 7:28 | 9:23 | 14:08 |
| 五十土入口 | 7:30 | 9:25 | 14:10 |
| 農協前 | 7:31 | 9:26 | 14:11 |
| 戸隠公民館 | // | 9:27 | 14:12 |
| 柵郵便局前 | 7:32 | 9:28 | 14:13 |
| 桜 道 | 7:33 | 9:29 | 14:14 |
| 西ノ矢 | 7:34 | 9:30 | 14:15 |
| 志 垣 | 7:35 | 9:31 | 14:16 |
| 市場平 | 7:36 | 9:32 | 14:17 |
| 綾織橋 | 7:37 | 9:33 | 14:18 |
| 一 条 | 7:38 | 9:34 | 14:19 |
| ふるさとセンター | 7:39 | 9:35 | 14:20 |
| 参宮橋入口 | 7:40 | 9:36 | 14:21 |
| 一 条 | 7:41 | 9:37 | 14:22 |
| 綾織橋 | 7:42 | 9:38 | 14:23 |
| 広 瀬 | 7:43 | 9:39 | 14:24 |
| 平 沢 | 7:44 | 9:40 | 14:25 |
| 折 橋 | 7:45 | 9:41 | 14:26 |
| 六地蔵前 | 7:47 | 9:43 | 14:28 |
| 上榆木 | 7:50 | 9:46 | 14:31 |
| 横 道 | 7:52 | 9:48 | 14:33 |
| 南郷橋 | 7:53 | 9:49 | 14:34 |
| 支所前 | 7:54 | 9:50 | 14:35 |
| 福祉企業センター | 7:56 | // | 14:37 |
| 戸隠小学校前 | 7:58 | 9:50 | 14:39 |
| 馬 場 | 7:59 | 9:51 | 14:40 |
| 上 野 | 7:59 | 9:51 | 14:40 |
| 尾 上 | // | 9:53 | 14:42 |
| 諸 沢 | // | 9:54 | 14:43 |
| そば博物館 | // | 9:56 | 14:45 |
| 商工会館前 | // | 9:58 | 14:47 |
| 宝光社 | // | 9:59 | 14:48 |
| 上楠川上 | // | 10:02 | 14:51 |
| 上楠川 | // | 10:05 | 14:54 |

※ はデマンド運送区間です。

小学生【下校】対応用

戸隠線【下校用①】

| 停留所名 | 1便目 | 2便目 |
|-------|-------|-------|
| | 着時刻 | 着時刻 |
| 上野 | 15:05 | 16:10 |
| 馬場 | 15:05 | 16:10 |
| 戸隠小学校 | 15:10 | 16:15 |
| 支所前 | 15:11 | 16:16 |
| 南郷橋 | 15:12 | 16:17 |
| 横道 | 15:13 | 16:18 |
| 上楡木 | 15:15 | 16:20 |
| 六地藏前 | 15:18 | 16:23 |
| 折橋 | 15:20 | 16:25 |
| 平沢 | 15:21 | 16:26 |
| 広瀬 | 15:22 | 16:27 |
| 綾織橋 | 15:23 | 16:28 |
| 市場平 | 15:24 | 16:29 |
| 志垣 | 15:25 | 16:30 |
| 西ノ矢 | 15:26 | 16:31 |
| 桜道 | 15:27 | 16:32 |
| 柵郵便局前 | 15:28 | 16:33 |
| 農協前 | 15:29 | 16:34 |
| 五十土入口 | 15:30 | 16:35 |
| 清水 | 15:31 | 16:36 |
| 大昌寺前 | 15:31 | 16:36 |
| 町 | 15:32 | 16:37 |
| 解藁神社 | 15:32 | 16:37 |
| 針立 | 15:33 | 16:38 |
| 今井入口 | 15:33 | 16:38 |
| 今井 | 15:34 | 16:39 |
| 幕ノ入 | 15:36 | 16:41 |
| 母袋 | 15:36 | 16:41 |

戸隠線【下校用②】

| 停留所名 | 1便目 | 2便目 |
|---------|-------|-------|
| | 着時刻 | 着時刻 |
| 上野 | 15:05 | 16:10 |
| 馬場 | 15:05 | 16:10 |
| 戸隠小学校 | 15:10 | 16:15 |
| 支所前 | 15:11 | 16:16 |
| 南郷橋 | 15:12 | 16:17 |
| 横道 | 15:13 | 16:18 |
| 上楡木 | 15:15 | 16:20 |
| 六地藏前 | 15:18 | 16:23 |
| 折橋 | 15:20 | 16:25 |
| 平沢 | 15:21 | 16:26 |
| 広瀬 | 15:22 | 16:27 |
| 綾織橋 | 15:23 | 16:28 |
| 一条 | 15:23 | 16:28 |
| 参宮橋入口 | 15:24 | 16:29 |
| 渡土 | 15:28 | 16:33 |
| 上組 | 15:30 | 16:35 |
| 上祖山振興館 | 15:32 | 16:37 |
| 上祖山 | 15:34 | 16:39 |
| 坪根入口 | 15:35 | 16:40 |
| 追通 | 15:36 | 16:41 |
| 神明宮前 | 15:37 | 16:42 |
| 中尾口 | 15:38 | 16:43 |
| 中尾(※) | 15:41 | 16:46 |
| 東ノ沢橋(※) | 15:43 | 16:48 |
| 農協前 | 15:49 | 16:54 |
| 柵郵便局前 | 15:50 | 16:55 |

(注)

- ・経路や停車停留所等は、年度ごと、児童の在学状況等により変更になる可能性がある。
- ・上野、戸隠小学校、支所前は、指定の時間は予約不要で利用できる停留所となっているため、一般利用者が乗車する場合がある。このため、定められた時刻より早発しない。他の停留所では早発可能。
- ・一般利用者からの予約で、同じ方向の目的地であるが、時刻表に記載された経路から多少外れる場合でも、運行に大きな支障がない場合は、その目的停留所を経由する経路設定をし、可能な限り対応すること。
- ・一般利用者からの予約で、通過予定停留所から、時刻表に記載の経路とは異なる方向への運行希望があった場合、空車車両で対応すること。
- ・(※)印の「中尾」「東ノ沢橋」については、「中尾口」～「中尾」が通行できる時期は「中尾」に、通行が難しい冬季等は「東ノ沢橋」に停車する。

地区の拠点となる停留所への「予約不要で利用できる時刻」の設定

戸隠線は本来、予約制の路線であるが、地区の拠点となる停留所においては、予約しなくても乗車できるように、1日に数回、必ずバスが立ち寄る時間を設定することで、予約のわずらわしさを軽減し、市バスを気軽に利用できるようにする。

行き先は、利用者が乗車した際に乗務員に伝える。(乗車人数や目的地によって、所要時間が長くなることもある。)

■対象停留所

「上野」、「戸隠小学校前」、「支所前」、「柵郵便局前」、「農協前」の5箇所

※ 上記5箇所以外の停留所には、「予約不要で利用できる時刻」の設定はしない。

■設定時刻

「上野」、「支所前」、「戸隠小学校」

| 停留所名 | ① | ② | ③ | ④ |
|--------|------------|------------|---|---|
| 上野 | 10:10 | 12:10 | 15:05 | 16:10 |
| 戸隠小学校前 | — | — | 15:10 | 16:15 |
| 支所前 | 10:11 | 12:12 | 15:11 | 16:16 |
| | ↓ 各目的地へ | ↓ 各目的地へ | ↓ 各目的地へ (下記特記事項参照) | ↓ 各目的地へ (下記特記事項参照) |
| 特記事項 | | | 小学生の下校として利用のため、2台運行し、それぞれおおよそのルート・目的地を定める。(一般の方も乗車可能) ■1台目 折橋→綾織橋→志垣→柵局前・農協前→五十土入口→母袋→戸隠小学校へ戻る ■2台目 折橋→綾織橋→参宮橋入口→上組→上祖山振興館→追通→中尾→戸隠小学校へ戻る ※ 上野、戸隠小学校、支所前を除く停留所から乗車する場合は、予約が必要。 | 小学生の下校として利用のため、2台運行し、それぞれおおよそのルート・目的地を定める。(一般の方も乗車可能) ■1台目 折橋→綾織橋→志垣→柵局前・農協前→五十土入口→母袋→その後各目的地へ ■2台目 折橋→綾織橋→参宮橋入口→上組→上祖山振興館→追通→中尾→柵局前・農協前→その後各目的地へ ※ 上野、戸隠小学校、支所前を除く停留所から乗車する場合は、予約が必要。 |

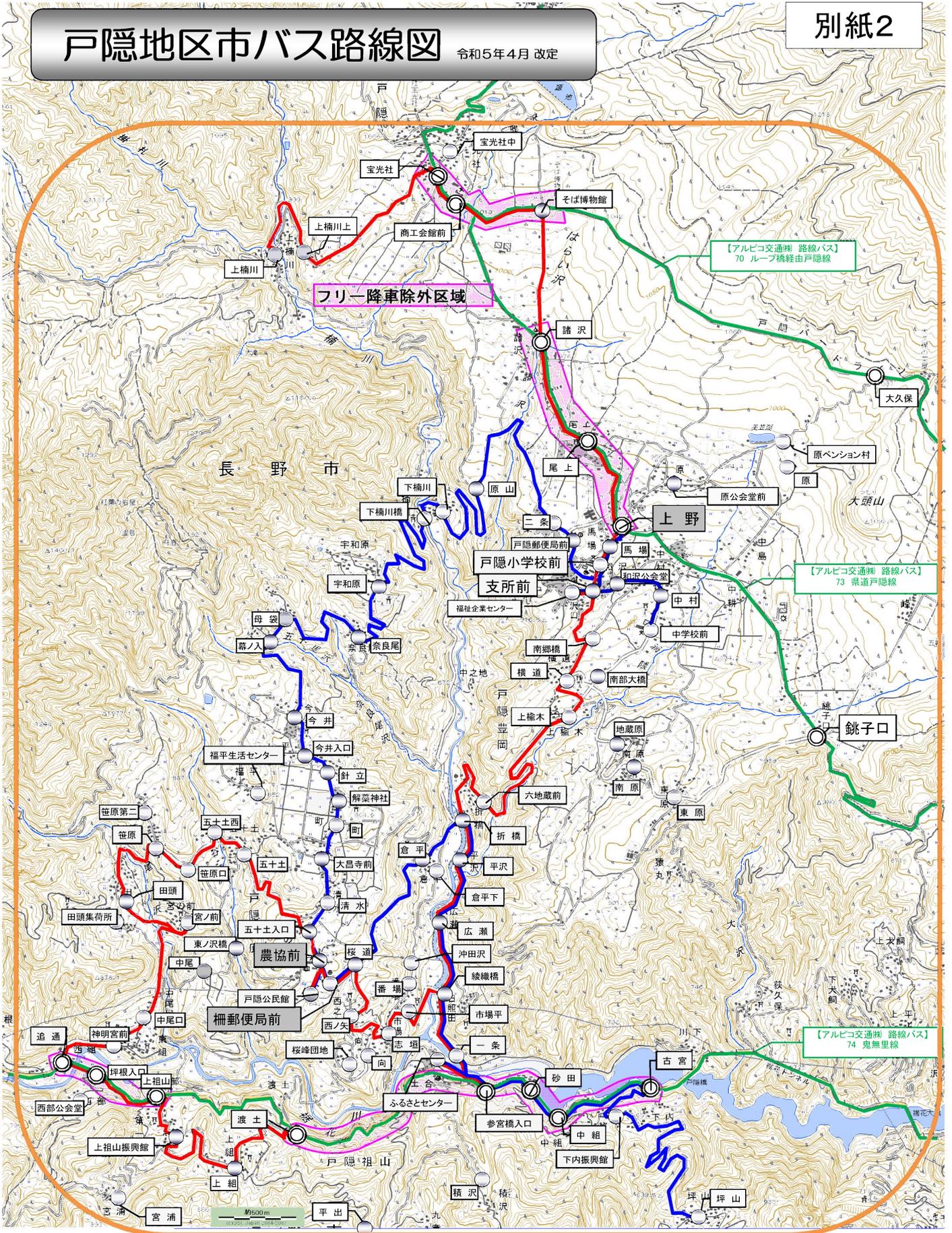
「柵郵便局前」、「農協前」

| 停留所名 | ① | ② |
|-------|------------|----------------------|
| 柵郵便局前 | 10:50 | 17:00 |
| 農協前 | 10:51 | 17:01 |
| | ↓ 各目的地へ | ↓ 各目的地へ |
| 特記事項 | | 上記時刻表4の2台目車両の続きとして運行 |

戸隠地区市バス路線図

令和5年4月 改定

別紙2



| 凡例 | | | |
|---------------------------------------|---|--|--------------------------|
| — | 市バス参宮線(月～金曜日、6便/日) | | 路線バスと乗継可能な停留所 |
| — | 市バス西部線(月～金曜日、4便/日) | | 市バス停留所 |
| — | 市バス戸隠線 ※枠内の停留所間を運行します (月曜～金曜日、経路設定自由、フルデマンド) | | 停留所名 |
| — | アルピコ交通(株) 路線バス | | 戸隠線で予約不要で利用できる時刻設定がある停留所 |

番号 00940 A

自動車検査証

令和 4年 9月 16日

長野運輸支局長
WLD

| | | | | | | | | | |
|---------------|---|----------|---------------|--------|-------|----|-------|-------|-----------|
| 自動車登録番号又は車両番号 | 長野 200 さ 1431 | 初年度登録年月日 | 平成 24年 9月 27日 | 自動車の種別 | 普通乗用車 | 用途 | 乗合自動車 | 車体の形状 | 乗用車 |
| トヨタ | | | | | | | | 全長 | 4,600mm |
| | | | | | | | | 全幅 | 1,880mm |
| | | | | | | | | 全高 | 1,580mm |
| | | | | | | | | 前軸荷重 | 1,260kg |
| | | | | | | | | 後軸荷重 | 1,260kg |
| | | | | | | | | 前後軸重 | 2,520kg |
| | | | | | | | | 全重量 | 2,970kg |
| | | | | | | | | 総重量 | 3,440kg |
| | | | | | | | | 型式 | TRH228-25 |
| | | | | | | | | 型式 | CBF11228D |
| 所有者の氏名又は名称 | 長野県長野市青森町1-1-1 | | | | | | | | |
| 住所 | 長野県長野市青森町1-1-1 | | | | | | | | |
| 使用目的氏名又は名称 | 長野県長野市青森町1-1-1 | | | | | | | | |
| 使用目的住所 | 長野県長野市青森町1-1-1 | | | | | | | | |
| 使用の本拠の地区 | 長野県長野市青森町1-1-1 | | | | | | | | |
| 有効期限の満了日 | 平成 26年 9月 26日 | | | | | | | | |
| 備考 | <p>【長野県】：総務課</p> <p>自動車重量税額：17,800円</p> <p>使用車種規制：N.O.x・P.M.適用。この自動車の使用の本拠はN.O.x・P.M.対応地域外。</p> <p>【走行距離計表示値】：29,215.00km (令和4年9月16日)</p> <p>【旧走行距離計表示値】：2,090.700km (令和3年9月2日)</p> <p>平成12年騒音規制車。近接排気騒音規制値。</p> <p>【受検種別】：持込検査</p> <p>【検査時の点検整備実施状況】：点検整備記録簿記載あり</p> <p>【受検形鑑】：認証整備工場</p> <p>【整備二場コード】：32-121-1-91</p> <p>以下余白</p> | | | | | | | | |

裏面もご覧下さい。



記録年月日 令和 5年 2月 27日

自動車検査証記録事項

321230043686

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|----------------|--|--------|--|-----------|--|------------|--------------|--------------|-----|-------|----|-------|------------|--|----------------------|
| 1. 基本情報 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 自動車登録番号又は車両番号 | | 長野 200 さ 1902 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 車台番号 | | TRH228-0008902 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 登録年月日/交付年月日 | | 平成 30年 3月 19日 | | 初度登録年月 | | 平成 30年 3月 | | 有効期間の満了する日 | | 令和 6年 3月 18日 | | | | | | | |
| 2. 所有者・使用者情報 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 所有者の氏名又は名称 | | 長野市 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 所有者の住所 | | 長野県長野市鶴賀緑町1613 | | | | | | | [20500 2431] | | | | | | | | |
| 使用者の氏名又は名称 | | *** | | | | | | | | | | | | | | | |
| 使用者の住所 | | *** | | | | | | | | | | | | | | | |
| 使用の本拠の位置 | | 長野県長野市戸隠豊岡1554 | | | | | | | [20500 3662] | | | | | | | | |
| 3. 車両詳細情報 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 車名 | | トヨタ [194] | | | | | | | | | | | | | | | |
| 型式 | | CBF-TRH228B | | | | 原動機の型式 | | | | 2TR | | | | | | | |
| 自動車の種別 | | 普通 | | 用途 | | 乗合 | | 自家用・事業用の別 | | 自家用 | | | | | | | |
| 車体の形状 | | キャブオーバ [012] | | | | 乗車定員 | | 14人 | | 最大積載量 | -kg | | | | | | |
| 車両重量 | | 2210kg | | 車両総重量 | | 2980kg | | 長さ | | 538cm | 幅 | 188cm | 高さ | 228cm | | | |
| 前前軸重 | | 1270kg | | 前後軸重 | | -kg | | 後前軸重 | | -kg | | 後後軸重 | | 940kg | 総排気量又は定格出力 | | 2.69 L ^{kW} |
| 燃料の種類 | | ガソリン | | | | 型式指定番号 | | 12801 | | 類別区分番号 | | C032 | | | | | |
| 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>【長野】 継続検査 自動車重量税額 12,300 平成27年度燃費基準達成車 使用車種規制 (NOx・PM) 適合。この自動車の使用の本拠はNOx・PM対策地域外です。 【走行距離計表示値】 59,300km (令和5年2月27日) 【走行距離計表示値】 128,900km (令和4年3月14日) 平成12年騒音規制車, 近接排気騒音規制値 97dB 【受検種別】 持込検査車 【検査時の点検整備実施状況】 点検整備記録簿記載あり 【受検形態】 認証整備工場 【整備工場コード】 32-21121 以下余白</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | |

【注意事項】

記録事項はシステム登録時点の情報となります



車両ID T9463KK1621425

番号 00769 A

自動車検査証

令和 4年 12月 6日

長野運輸支局長

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|---|-------|---------------|--------|---------------|--------|---------------|-------------|------|-----|----------|--------|------|-------|-----------|
| 自動車登録番号又は車両番号 | 長野 200 さ 2068 | 登録年月日 | 令和 1年 12月 12日 | 時効年月日 | 令和 1年 12月 12日 | 初度登録年月 | 令和 1年 12月 12日 | 自動車の種別 | 普通乗車 | 用途 | 乗合最大積載乗員 | 原動機の別 | ガソリン | 車体の形状 | キャブオーバーハブ |
| トヨタ | | 車台番号 | [194] | 長さ | 144 | 幅 | 188 | 高さ | 228 | 前軸重 | 1270 | 後軸重 | 2980 | 前後軸重 | 4250 |
| TRH228-000100229 | | 型式 | | 原動機の型式 | | 燃料 | ガソリン | 燃料消費率又は定格出力 | 2.69 | 燃費 | 12601 | 類別区分番号 | 0032 | | |
| 所有者の氏名 | 長野県長野市鶴巻緑町1613 | 住所 | | | | | | | | | | | | | |
| 使用者の氏名又は名称 | | 住所 | | | | | | | | | | | | | |
| 使用の本拠の位置 | 長野県長野市信州新町1000-1 | 位置 | | | | | | | | | | | | | |
| 有効期間の満了日 | 令和 4年 12月 12日 | 新税登録 | 50%減税措置 | | | | | | | | | | | | |
| 備考 | <p>[長野] 継続検査 自動車重量税額率 9.00 [30年度税制] 令和1年12月12日 新税登録 50%減税措置</p> <p>済み 平成27年度燃費基準達成車 使用車種規制 (NOx・PM) 適合。この自動車の使用の本拠はNOx・PM計算地域外です。 [走行距離計表示値] 40,300km (令和4年12月6日) [旧走行距離計表示値] 27,300km (令和3年12月9日) 平成12年騒音規制車、近接排気騒音規制値 9.7dB [受検種別] 持込検査車 [検査時の点検整備実施状況] 点検整備記録簿記載あり</p> | | | | | | | | | | | | | | |

裏面もご覧下さい。



[受検形態] 認証整備工場
[整備工場コード] 32020345
以下余白

市バス代車運用手順書
(令和6年4月 長野市企画政策部交通政策課)

1 基本事項

(1) 策定の目的

この手順書は、市バス車両に故障等が発生した場合において、市民への影響を最小限に抑えるため、代車の運用についてあらかじめ定めるものである。

(2) その他

交通政策課は、必要に応じて、市バス運行事業者及び代車を所管する所属と協議の上、この手順書の見直しを行うものとする。

2 代車による運行の手順

(1) 市が所管する車両により代車運行する場合

- ① 市バス運行事業者は、代車による運行の必要が生じた場合、速やかに運行管理の責任者に報告する。
- ② 運行管理の責任者は、交通政策課に故障等の状況を報告し、代車による運行が必要である旨を申し出る。
- ③ 交通政策課は、代車手配の依頼を受け、管財課、各支所所管車両及び表1の車両の予約状況を確認し、車両の所管先に予約を依頼する。

(表1) 交通政策課(各地区市バス運行事業者)所管車両

| 駐車場所 | 車番 | 登録番号 | 車名 | 乗車定員 |
|----------|------|------------|--------------|-------|
| 大岡支所 | 5-84 | 長野501め7085 | ノア(助手席リフト付き) | 7人乗り |
| 信州新町バス車庫 | 2-30 | 長野200さ1633 | ローザ | 29人乗り |
| 中条バス車庫 | 5-65 | 長野300む998 | ノア(助手席リフト付き) | 8人乗り |
| 鬼無里バス車庫 | 5-77 | 長野501ま7225 | ノア(助手席リフト付き) | 7人乗り |
| 戸隠バス車庫 | 2-29 | 長野200さ1431 | ハイエース | 14人乗り |

- ④ 交通政策課は、代車での運行を市バス運行事業者へ指示する。
- ⑤ 市バス運行事業者は、交通政策課の指示に基づき代車による運行を行う。なお、代車の輸送(回送)は、原則として、代車を借用する市バス運行事業者が行うこととし、車両を所管する者は、車両及び車両の鍵の受け渡しに協力することとする。
- ⑥ 市バス運行事業者は、代車による運行後、原則として、通常使用による劣化・磨耗を除き、引渡し時の状態で車両を返還する。

- ⑦ 市バス運行事業者は、代車による運行について業務日報に記入する。
- ⑧ 運行管理の責任者は、止むを得ない故障等を除き、故障等が発生した原因の究明に当たるとともに、再発防止に努めるものとする。

(2) 市バス運行事業者が所有する車両により代車運行する場合

- ① 市バス運行事業者は、代車として使用する車両について、交通政策課へ届け出を行い、使用するものとする。
- ② 交通政策課は、届け出に基づき、長野県へ車両の登録手続きを行う。(事実発生日から1か月以内)
- ③ (1)と同様に代車による運行を行う。(③⑥は適用外)